

パノ라마貸付10億円 議決！

3月臨時議会招集

富士見町観光戦略とパノ라마強化方針で

一般会計補正予算10億円

◇提出された議案(パノラマスキー場支援計画)の内容

借金返済が困難となったパノラマスキー場の今後10年間の返済支援策として、町の基金(貯金)の中で使い道が自由な24億円のうち、10億円を富士見町開発公社に貸し付け、開発公社は残っている借金15億円のうち10億円を一気に返済するというものです。この方法は、これから先10年間の金利約1億5千万円が節約できると共に、町は毎年約1億円の支出の軽減が見込まれるという説明です。

◇議会の経過

3月1日：臨時議会を開催。上記の議案が町長より提出され、質疑応答をしました。

3月3日：議長を除く議員10人で構成するパノ라마強化特別委員会を開催。午前中は富士見町開発公社理事長・スキー場支配人を参考人に招き、また午後は町長・副町長・産業課長・財務課長の出席を求め審議しました。

〈委員会で出された主な質問と意見〉

- ①富士見高原リゾートは借金をせずに開発したことに対し、パノラマリゾートは全額借金をして開発したという現状をふまえ、討議すべきだ。
- ②10億円貸し付ける理由・根拠は何か。返済計画はどうなっているのか。
- ③金融団の債権放棄を求めるべきではないか。
- ④借りたものは返さなくてはいけない。10億円の支援は現実味があると考えられる。
- ⑤町民の声を聞くため、一年延ばして考えるべきではないか。
- ⑥周辺整備が必要であり、ホテル等民間を呼ぶことを考えるべきではないか。
- ⑦責任を持つ経営体制に変えることが先で、支援は後ではないか。
- ⑧修正動議が2件(A：貸付額を2億円に減額する案
B：貸付額を町が損失補償している8億円に減額する案)出されましたが、ともに否決されました。

慎重な議論を重ねた結果、賛成6人・反対3人で特別委員会においては原案通り可決すべきものと決しました。

